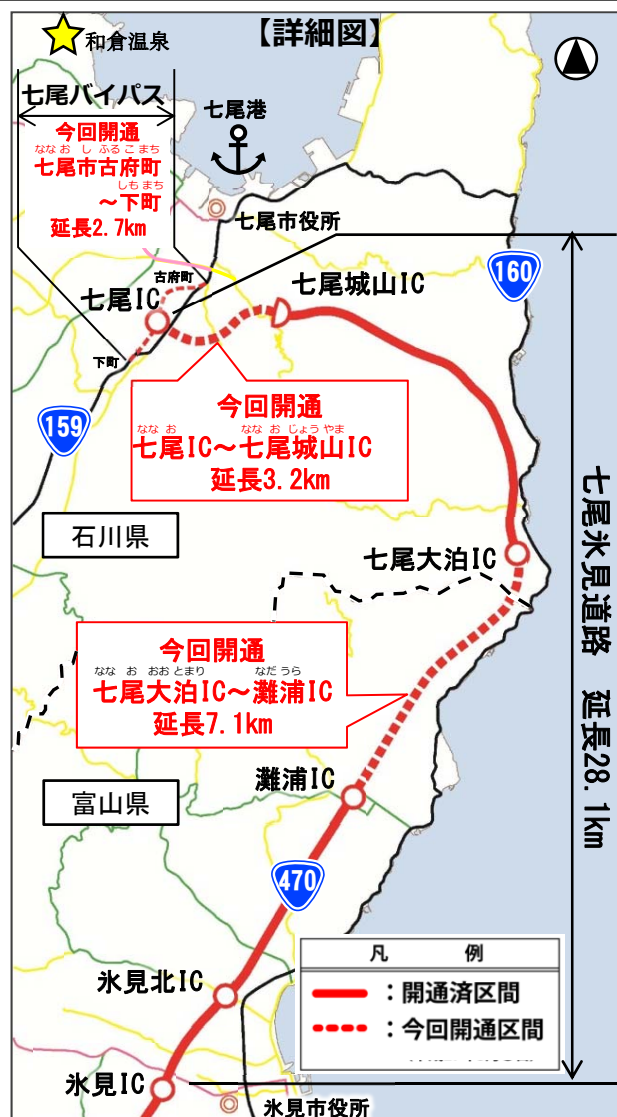


のうえつ なな お ひ み
国道470号 能越自動車道 七尾氷見道路
2月28日(土) いよいよ全線開通
～ 北陸新幹線との相乗効果で能登が近くなります！～

- 北陸新幹線開業の2週間前にプロジェクトを完了！
 - 新高岡駅^{しんたかおか}から和倉温泉^{わかくら}まで、**わずか1時間（85分→60分）**
北陸新幹線との相乗効果で、**観光の魅力あふれる能登地域がより身近に！**
- ※国道159号七尾バイパス（2.7km）も同時開通します。
※開通する時間や開通記念式典については、後日お知らせします。



全線開通による主な整備効果

- 【効果①】
能登地域が身近になり観光客の増加が期待されます！
⇒観光地への連絡性が改善しさらなる集客が期待。
- 【効果②】
北陸新幹線開業との相乗効果が期待されます！
⇒新幹線で来訪する観光客が能登地域へ。
- 【効果③】
大雨でも七尾市から氷見市間を通行できます！
⇒国道160号の通行止を迂回する代替ルートが形成。
- 【効果④】
安全な走行環境が確保されます！
⇒並行する国道160号の交通事故の減少が期待。
- 【効果⑤】
医療活動を支援します！
⇒公立能登総合病院、厚生連高岡病院への搬送時間短縮。

お問い合わせ先

富山県の
開通区間



富山河川国道事務所
TEL：076-443-4717

事業対策官 吉越 政浩
(直通) FAX：076-443-4718

石川県の
開通区間



金沢河川国道事務所
TEL：076-264-9912

事業対策官 北村 一成
(直通) FAX：076-233-9631

国道470号 能越自動車道 七尾氷見道路の概要

- 「七尾氷見道路」は、能越自動車道の一部を構成する石川県七尾市から富山県氷見市までの延長28.1kmの道路です。
- 平成17年度に工事着手し、これまで延長17.8kmが開通済みです。
- 今回、残る延長10.3kmの開通により、「七尾氷見道路」が全線開通します。
- なお、これにより、石川県七尾市から富山県砺波市まで延長57.5kmの道路が繋がります。

区 間： 石川県七尾市八幡（七尾IC）～富山県氷見市大野（氷見IC）

延 長： 28.1km ※無料の自動車専用道路

車 線 数： 2車線（暫定）

事業経緯： H 8年度 事業化

H13年度 用地買収着手

H17年度 工事着手

H21.10 氷見北IC～氷見IC

延長2.8km 暫定2車線開通

H24.03 灘浦IC～氷見北IC

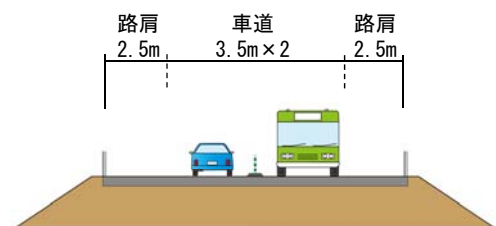
延長5.7km 暫定2車線開通

H25.03 七尾城山IC～七尾大泊IC

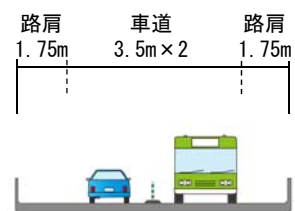
延長9.3km 暫定2車線開通

標準横断図（暫定2車線）

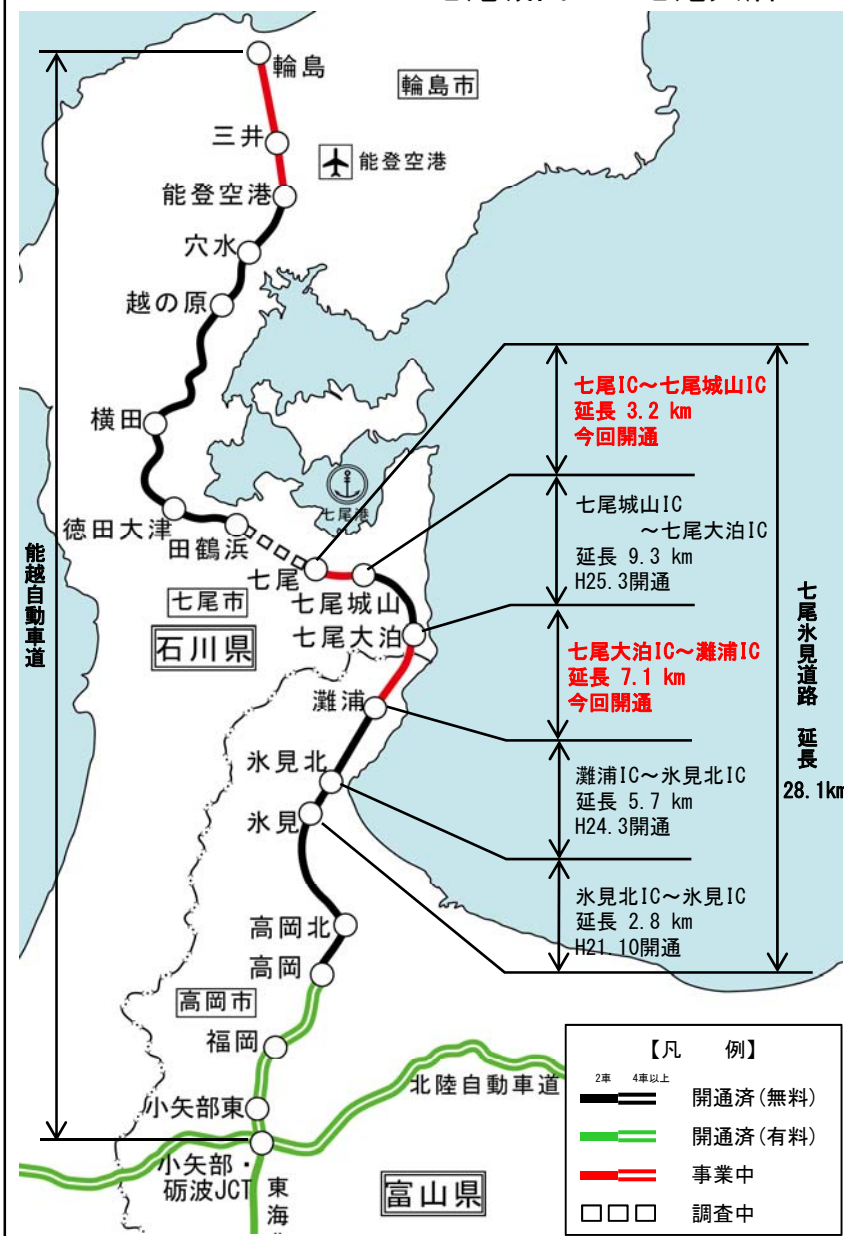
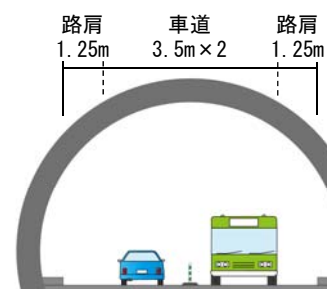
一般部



橋梁部



トンネル部



【凡 例】

- 2車 4車以上
- 開通済（無料）
- 開通済（有料）
- 事業中
- 調査中

七尾氷見道路の全線開通によって期待される主な整備効果

効果① 能登地域がより身近になり、観光客の増加が期待されます！

- 七尾氷見道路沿線には“和倉温泉”や“道の駅氷見 ひみ番屋街”など観光地が多数存在しています。
- 七尾氷見道路の全線開通により、能登地域の観光地への連絡性が大幅に改善します。
- 能登地域がより身近になり、富山・石川両県はもとより、三大都市圏など県外からのさらなる集客が期待されます。
- 旬な能登地域をぐるっと周遊する観光が可能になります。

“能越自動車道”や“のと里山海道”
で能登半島をぐるっと一周!!



- 新高岡駅から和倉温泉への所要時間
全線開通前：85分 ⇒ 全線開通後：60分 **25分短縮！**

七尾氷見道路の全線開通によって期待される主な整備効果

効果② 北陸新幹線開業との相乗効果が期待されます！

- 北陸新幹線開業の2週間前にプロジェクトを完了させます。
- これにより、北陸新幹線で来訪する観光客を能登地域に取り込むなど、北陸新幹線開業との相乗効果が期待されます。
- 例えば、沿線自治体では、北陸新幹線新高岡駅から和倉温泉へ、七尾氷見道路を活用した新たなルートで、路線バスを運行する予定です。

北陸新幹線と能越道を活用した新たな観光ルート

H27.1.10（土）～3.8（日）：土、日、祝日運行 H27.3.14（土）～12.31（木）：毎日運行



※出典：加越能バス(株)HP

七尾氷見道路の全線開通によって期待される主な整備効果

効果③ 大雨でも七尾市から氷見市間を通行できます！

- 七尾氷見道路と並行する国道160号では、大雨・越波・土砂災害等により3回/年（75回/25年）の通行規制が発生しています。
- 今回の全線開通により、**国道160号を迂回する代替ルートが形成**され、緊急時でも、安全に通行することができます。

国道160号の事前通行規制区間と全面通行止め発生箇所



写真①：越波による通行規制
(七尾市大泊：平成16年8月20日発生)



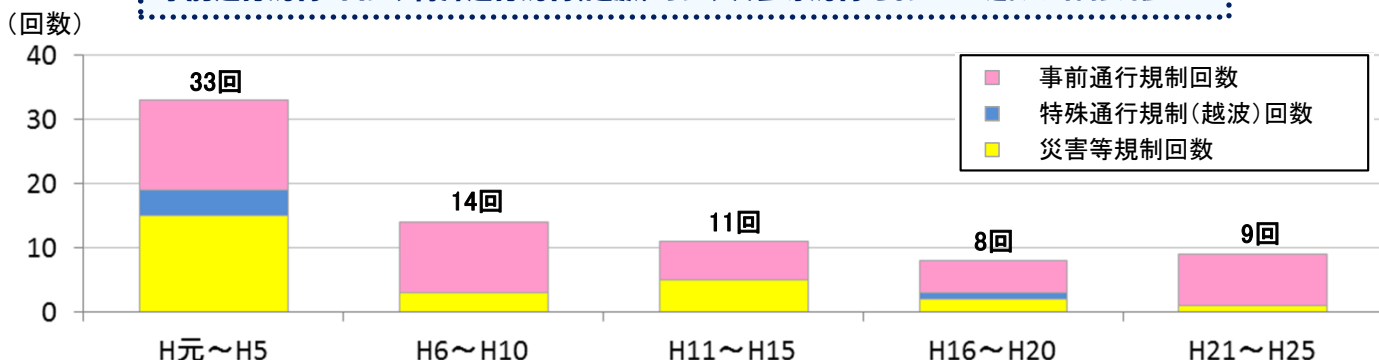
写真②：大雨による通行止め
(氷見市中波：平成25年6月19日発生)



写真③：落石による通行止め
(氷見市中田：平成3年6月30日発生)

国道160号における通行規制発生状況

事前通行規制：44回、特殊通行規制(越波)：5回、災害等規制：26回 ※過去25年間合計値

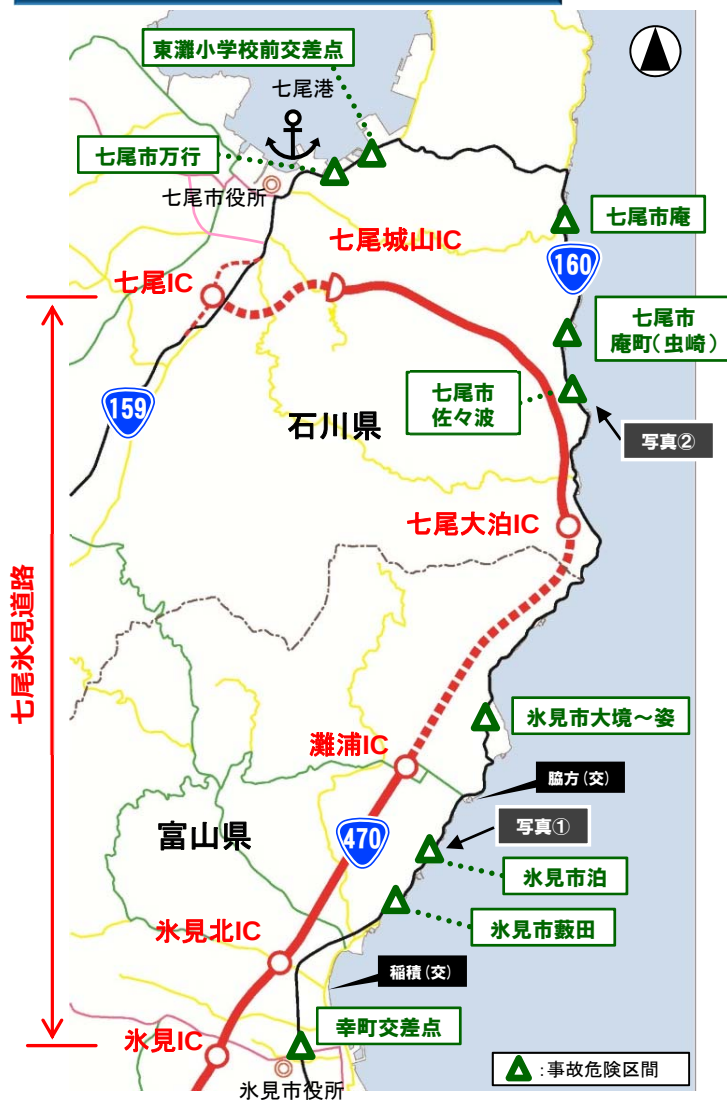


七尾氷見道路の全線開通によって期待される主な整備効果

効果④ 安全な走行環境が確保されます！

- 七尾氷見道路に並行する国道160号では、連続するカーブ区間や幅員が狭い通学路を大型車が通行することで、交通事故が発生しています。
- 今回の全線開通によって、**国道160号の交通が七尾氷見道路へ転換することで、交通事故の減少が期待されます。**

国道160号の事故危険箇所

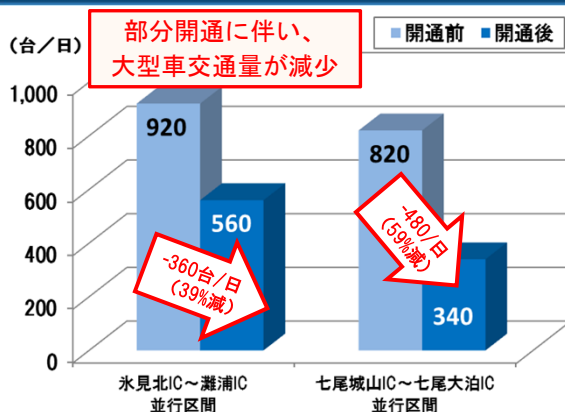


写真①：富山県氷見市泊地先

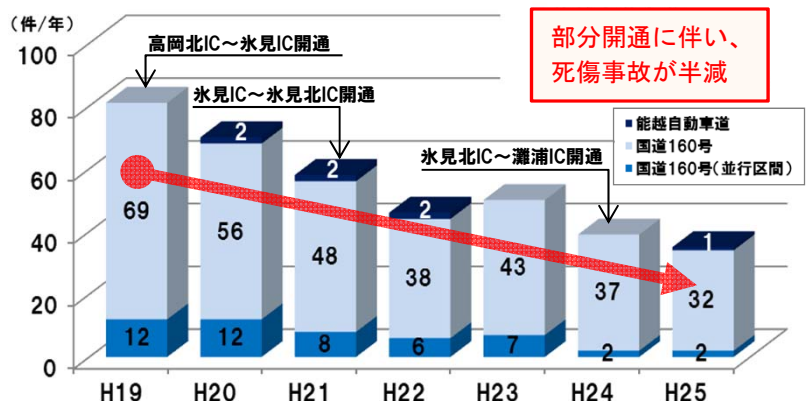


写真②：石川県七尾市佐々波地先

国道160号並行区間の大型車交通量の変化



国道160号の死傷事故件数の変化(氷見市内)



※ 国道160号氷見北IC～灘浦IC並行区間
開通前：H23.10/23、27の平均交通量
開通後：H24.4～H25.3の平均交通量

※ 国道160号七尾城山IC～七尾大泊IC並行区間
開通前：H25.3/11～3/15の平均交通量
開通後：H25.4/15～4/19の平均交通量

※ 国道160号(並行区間)：脇方交差点～稲積交差点間
※ H19～24年 → ITARDAデータ
H25年 → 富山県の交通事故月報(富山県警察本部交通企画課)

七尾氷見道路の全線開通によって期待される主な整備効果

効果⑤ 医療活動を支援します！

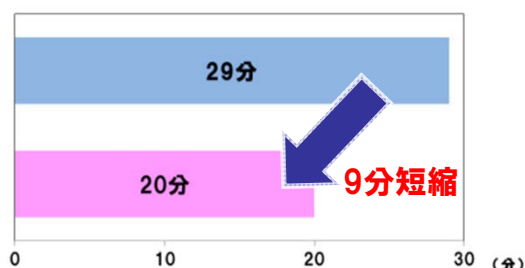
- 今回の開通により、第三次救急医療機関である**公立能登総合病院**、**厚生連高岡病院**への**搬送時間が短縮されます**。
- また、急カーブやアップダウンの多い国道160号に比べて、走行性・快適性に優れた七尾氷見道路を通行することで、救急搬送患者の負担が軽減されます。

七尾氷見道路全線開通による救急搬送時間短縮効果

【七尾市大泊地区～公立能登総合病院】

国道160号利用

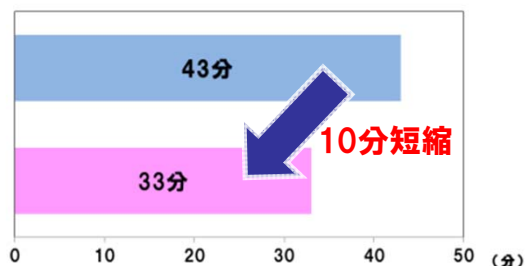
七尾氷見道路利用



【氷見市脇地区～厚生連高岡病院】

国道160号利用

七尾氷見道路利用

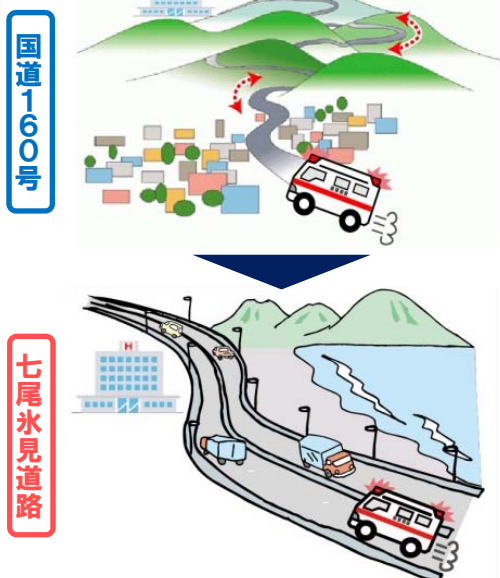


※ 救急搬送時間：能越自動車道走行速度を70km/hと想定
能越自動車道以外の国道等走行速度を40km/hと想定

搬送患者の負担軽減

H26年5月ヒヤリング

【負担軽減イメージ】



【七尾鹿島消防本部】

急カーブやアップダウンが多い国道160号に比べて、七尾氷見道路は直線的で走りやすく、患者の負担軽減に役立っています。



(参考)七尾氷見道路と国道160号の横揺れ発生状況

